

(19) 日本国特許庁(JP)

(12) 公開特許公報(A)

(11) 特許出願公開番号

特開2012-16559

(P2012-16559A)

(43) 公開日 平成24年1月26日(2012.1.26)

(51) Int.Cl.	F 1	テーマコード (参考)
A 6 1 N 1/26 (2006.01)	A 6 1 N 1/26	4 C 0 5 3
A 4 5 D 44/22 (2006.01)	A 4 5 D 44/22	E
A 6 1 N 1/30 (2006.01)	A 6 1 N 1/30	

審査請求 未請求 請求項の数 2 書面 (全 5 頁)

(21) 出願番号	特願2010-168614 (P2010-168614)	(71) 出願人	505293602
(22) 出願日	平成22年7月8日 (2010.7.8)		有限会社ロウテック
			神奈川県座間市東原4丁目13番21号
		(72) 発明者	浅田 哲士
			神奈川県座間市東原4丁目13番21号
		Fターム(参考)	4C053 GG02 HH01

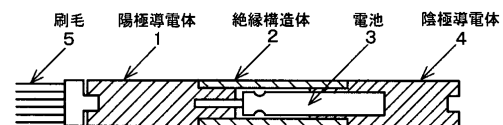
(54) 【発明の名称】 イオン美容装置

(57) 【要約】

【課題】 アイブローペンシルと同程度の極小形状で、何処でも人目を気にせずにイオン美容が実施可能なイオン美容装置を提供する。

【解決手段】 極細の電池を使用し、該電池の陽極と陰極に電氣的に接触可能な構造を有し、端部に嵌合部を配設した陽極導電体と陰極導電体を直線上に間隔を空け配置し、該陽極導電体と陰極導電体を、絶縁構造体を介して機械的に結合して一体化した構造とし、前記陽極導電体または陰極導電体端部の嵌合部に電氣的に接触、着脱可能な刷毛を具備して構成した。

【選択図】 図1



【特許請求の範囲】**【請求項 1】**

電池と、該電池の陽極と陰極に電氣的に接触可能な構造を有し、端部に嵌合部を配設した陽極導電体と陰極導電体を直線上に間隔を空け配置し、該陽極導電体と陰極導電体を、絶縁構造体を介して機械的に結合して一体化した構造とし、前記陽極導電体または陰極導電体端部の嵌合部に電氣的に接触、着脱可能な刷毛を具備して構成されたイオン美容装置。

【請求項 2】

前記陽極導電体と陰極導電体として導電ゴムまたは導電プラスチックまたは金属を用い、刷毛を導電性部材で構成し、前記絶縁構造体上にイオン導入・導出の方向を表示した請求項 1 記載のイオン美容装置。

10

【発明の詳細な説明】**【技術分野】****【0001】**

本発明は、肌面の美容向上を可能とした、超小型のイオン美容装置に関する。

【背景技術】**【0002】**

従来から、肌面の美容効果を得るため、刺激電流を通電するイオン美容装置が市販され人気を博している。

【0003】

20

これらの製品は、乾電池等の一次電池や商用電源により充電される二次電池を電源として作動しているものが大部分を占める。

【0004】

電池を電源としているので、本来使用場所を限定されないはずであるが、形状的な理由により、実際に使用される場所はプライバシーの保てる場所、即ち自宅に限定されているのが現状である。（例えば非特許文献 1）

【先行技術文献】**【非特許文献】****【0005】**

【非特許文献 1】 東芝イオン導入器アクワパフWEB 閲覧

30

【発明の概要】**【発明が解決しようとする課題】****【0006】**

以上に記した従来のイオン美容装置では、電池を電源としているにもかかわらず、形状が大きいため、使用する場所が自宅に限定されてしまう欠点を有し、価格も高価である。

【0007】

本発明は、このような従来のイオン美容装置が有していた問題を解決しようとするものであり、アイブローペンシルと同程度の形状で、他の化粧品と共に化粧ポーチに入れ、何処でも目立たぬようにイオン美容が実施可能な、安価なイオン美容装置を提供することを目的とする。

40

【課題を解決するための手段】**【0008】**

本発明は、上記目的を達成するために、主として夜釣りの浮き照明用に使用されている極細の電池（例えばパナソニックBR435）を使用し、該電池の陽極と陰極に電氣的に接触可能な構造を有し、端部に嵌合部を配設した陽極導電体と陰極導電体を直線上に間隔を空け配置し、該陽極導電体と陰極導電体を、絶縁構造体を介して機械的に結合して一体化した構造とし、前記陽極導電体または陰極導電体端部の嵌合部に電氣的に接触、着脱可能な刷毛を具備して実現した。

【0009】

前記陽極導電体と陰極導電体及び絶縁構造体自体がイオン美容装置の外形を形成してお

50

り、前記陽極導電体と陰極導電体は外形的に同一形状となっている。

【 0 0 1 0 】

前記絶縁構造体上にはイオン導出・導入の方向が表示されており、目的に応じ刷毛を前記陽極導電体あるいは陰極導電体の端部に取り付け、刷毛の取り付けられていない方の陰極導電体あるいは陽極導電体いずれかを握るかにより、刷毛に接した肌面にイオン導出あるいはイオン導入が選択実施可能な構造となっている。

【 発明の効果 】

【 0 0 1 1 】

本発明によれば上記したごとく、アイブローペンシルと同程度の極小形状で、他の化粧品と共に化粧ポーチに入れ、何処でも人目を気にせずにイオン美容が実施可能で、加えて表示に従って刷毛を前期陽極導電体あるいは陰極導電体のいずれかに取り付けることにより、イオン導出あるいはイオン導入が選択実施可能な、安価なイオン美容装置を提供することが可能となる。

【 図面の簡単な説明 】

【 0 0 1 2 】

【 図 1 】 本発明の一実施例で、一部断面で示す概略図ある。

【 図 2 】 本発明の一実施例を示す外観図である。

【 発明を実施するための形態 】

【 0 0 1 3 】

本発明は、主として夜釣りの浮き照明用に使用されている極細の電池（例えばパナソニック B R 4 3 5 ）を使用し、該電池の陽極と陰極に電氣的に接触可能な構造を有し、端部に嵌合部を配設した陽極導電体と陰極導電体を直線上に間隔を空け配置し、該陽極導電体と陰極導電体を、絶縁構造体を介して機械的に結合して一体化した構造とし、前記陽極導電体または陰極導電体端部の嵌合部に電氣的に接触、着脱可能な刷毛を具備して実現した。

【 実施例 】

【 0 0 1 4 】

図 1 は、本発明の一実施例を示す概略図であって、電池 3 及び刷毛 5 以外の陽極導電体 1、陰極導電体 4 及び絶縁構造体 2 は断面で示されている。

【 0 0 1 5 】

陽極導電体 1 は円柱状で、その中心部には電池 3 の陽極端子が嵌合可能に穿孔が施され、また端部には刷毛 5 が嵌合可能な穿孔が施されている。

【 0 0 1 6 】

また、陰極導電体 4 も円柱状で、その中心部には電池 3 の陰極端子が嵌合可能に穿孔が施され、また端部には刷毛 5 が嵌合可能な穿孔が施されている。

【 0 0 1 7 】

絶縁構造体 2 はパイプ状のプラスチックで構成されており、両端は接着または嵌合により、陽極導電体 1 及び陰極導電体 4 と接合され一体化されている。

【 0 0 1 8 】

陽極導電体 1、陰極導電体 4 を構成する素材は導電ゴム、導電プラスチック及び金属が適しているが、金属アレルギーを回避するため、導電ゴム、導電プラスチックに充填する導電物質は金属ではなく、カーボンブラックが望ましい。

【 0 0 1 9 】

また、金属としては金属アレルギーの恐れが少ない、チタンまたはチタンコーティング材が望ましい。

【 0 0 2 0 】

陽極導電体 1、陰極導電体 4 を構成する素材に導電ゴム、導電プラスチックを用いた場合、素材に適度な柔軟性があり、電氣的接触が良好に保たれる利点がある。

【 0 0 2 1 】

また同時に、適度な電気抵抗を有しているので、何らかの原因で刷毛 5 を介し、あるい

10

20

30

40

50

は直接に陽極導電体 1 と陰極導電体 4 がショートした場合でも、過大電流の発生を抑制することが可能である。

【 0 0 2 2 】

刷毛 5 は導電性の基材、例えば導電ゴムに毛材として導電性繊維を植毛したもので、前記基材の一部には陽極導電体 1 及び陰極導電体 4 の端部に嵌合可能な円柱状の突起部を有している。

【 0 0 2 3 】

なお、前記毛材として導電性は必ずしも必須ではなく、絶縁性のものであっても、粧材を浸すことにより、導電性を得ることが可能である。

【 0 0 2 4 】

図 2 は、本発明の一実施例を示す外観図であって、プラスチックで構成された絶縁構造体 2 の表面には導出及び導入の文字が互いに逆さになるように印字されている。

【 0 0 2 5 】

従って、陰極導電体 4 側を握り、陽極導電体 1 の端部に刷毛 5 を取り付け、顔面に当てた場合は、導出の文字が正立して見えるイオン導出状態、逆に陽極導電体 1 側を握り、陰極導電体 4 の端部に刷毛 5 を取り付け、顔面に当てた場合は、導入の文字が正立して見えるイオン導入状態となる。

【 0 0 2 6 】

本発明によるイオン美容装置は小型で安価にするため、電源スイッチを設けていないので、意図せぬ原因で刷毛 5 を介し、あるいは直接に陽極導電体 1 と陰極導電体 4 がショートするのを防止する策として、保管中は刷毛 5 と共に陽極導電体 1 または陰極導電体 4 を絶縁キャップで覆う、あるいはイオン美容装置全体を絶縁ケースに収納する対策を講じると安全である。

【 0 0 2 7 】

上記説明のとおり、本発明によればアイブローペンシルと同程度の極小形状で、他の化粧品と共に化粧ポーチに入れ、何処でも人目を気にせずにイオン美容が実施可能で、加えて絶縁構造体 2 の印字表示に従って刷毛 5 を陽極導電体 1 あるいは陰極導電体 4 のいずれかに取り付け、刷毛の取り付けられていない方の陰極導電体 4 あるいは陽極導電体 1 いずれかを握ることにより、刷毛に接した肌面にイオン導出あるいはイオン導入が実施できる安価なイオン美容装置を提供することが可能となる。

【産業上の利用可能性】

【 0 0 2 8 】

イオン導入効果を発揮する装置であるので、美容関係以外の、医療用経皮薬剤の速やかな浸透をアシストする装置として利用できる可能性がある。

【符号の説明】

【 0 0 2 9 】

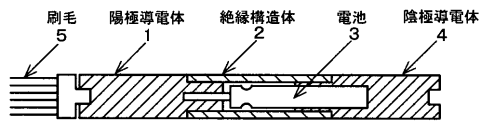
1	陽極導電体	2	絶縁構造体
3	電池	4	陰極導電体
5	刷毛		

10

20

30

【 図 1 】



【 図 2 】

